

(株)ハウスメイトパートナーズとの連携により 地域に開かれた地域福祉の拠点づくり



ランチカフェ ふいんがぁの様子

さいたま市で生活家事支援事業を行うワーカーズ・コレクティブ「この指とまれ！」は、高齢者向け住宅などの管理運営を行う会社と連携し、地域福祉の可能性を広げています。

現在「この指とまれ！」の拠点となっているブラージュ南与野は、当初高齢者専用賃貸住宅として建設されたようです。サービス提供ができる事業者を探したようですが見つからず、一般賃貸物件となり、1Fは空室となっていました。

(株)ハウスメイトパートナーズ(ハウスメイト)は、賃貸物件の管理運営を行う会社で、神奈川で高齢者向け賃貸住宅の各サービスを「NPO 法人ワーカーズ・コレクティブたすけあいぐっぴい」に委託しているという実績がありました。関係団体を通じ埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会から「この指とまれ！」に紹介していただきました。当時、机と電話だけの狭い事業所だった「この指とまれ！」は、次の事業展開を考えハウスメイトと賃貸契約を交わしました。

ハウスメイトには、たすけあいにより地域福祉を充実する事を目標としている私たち「この指とまれ！」の事業を深く理解していただいています。

昨年『ランチカフェふいんがぁ』を開始し地域にチラシをまき、地域の居場所事業としてデビューしました。現在は、週1回食事の提供を行っています。月1回は、ハウスメイトの社員が食事に来て親交を深め、ブラージュ南与野に入居の高齢者にケアマネージャーの手配を行うなど連携を強めています。また、ハウスメイトからの高齢者への誕生日プレゼント用にと依頼

NPO法人 たすけあいワーカーズ この指とまれ！

〒338-0012 埼玉県さいたま市中央区大戸 2-3-12
ブラージュ南与野 1F
048-753-9315
代表 井瀧佐智子

があり、「この指とまれ！」の中の、ユニバーサルファッションの布製品の製造販売事業をおこなう「おやゆびひめ」の作品を提供しています。

折あるごとに、『ワーカーズ・コレクティブ』という働き方、団体を、ハウスメイトの担当者に理解していただく機会を作っています。今後もこのような物件があれば、ワーカーズとの連携の可能性が期待できます。



「この指とまれ！」の拠点
ブラージュ南与野 1F

地域に根ざすワーカーズ・コレクティブ

「もったいない」を発信して24年

リサイクルショップ 「ほっぺ街(タウン)」

ワーカーズ・コレクティブ Mrs.ユニオン

〒359-0045 埼玉県所沢市美原町 3-2971-5
生活クラブ生協所沢生活館
04-2943-4647
代表 武田信子

環境問題を事業に

日本のバブル経済が崩壊して数年後の1991年、社会にまだ使い捨て文化の気分が残るころ、捨てられるものの再生をめざしたのがワーカーズ・コレクティブ Mrs.ユニオンでした。Mrs.ユニオンは、家に眠っている使わなくなった衣料品や生活雑貨を1点1点丁寧に査定し、必要な人に手頃な価格で販売する、誰もが幸



ほっぺ街

せになり、使い捨て文化に歯止めをかける、環境に配慮した市民事業を計画しました。生活クラブ生協が組合員の活動を広げるために建設した「所沢生活館」に店舗を借り、屋号を「ほっぺ街」とするリサイクルショップを開業したのです。

なくてはならない存在になる

ワーカーズ・コレクティブとしてひとり一人が主体的に経営に関わる姿勢で大事にしたことの1つは、コミュニケーションを大切に接客でした。来店した客がくつろいで世間話などをしながら、ほっぺ街にいる時間を楽しんでもらえるように心がけてきました。「この服、良く似合うとお友達に褒められたのよ」と報告に来られる方、「掘り出し物が見つかって宝探みたい」と品定めを楽しむ方、地域の方たちに、買物だけが目当てではない、居心地の良いお店となっていきました。リサイクル品販売だけでなく、手づくり品などの委託販売や、週2回の地元農家の野菜販売、生活クラブ生協のせっけん類の販売によるせっけん運動、お店の前の駐車場でガレージセールなど、地域とのつながりを何よりも大事に、営業してきました。

地域の人間関係を豊かにする

しかし不況が続くなか、この10年でリサイクルショップチェーン店などもあちこちで開業するようになり、売り上げは以前よりも落ちています。気軽に立ち寄り、家計にも環境にも優しい、地域に求められるお店の継続に、Mrs.ユニオンのメンバーは今まで以上に責任を感じています。創設から24年がたち、今後は手作りの講習会を開いたり、車いすやベビーカーでも気兼ねなく買い物を楽しめる売り場にしたり、地域の人間関係を豊かにするための「ほっと」スペースにするために、メンバーで力を合わせて進んでいきます。

ワーカーズ・コレクティブの働き方

それぞれの生活スタイルを
認め合って働く
多様な働き方を包摂する

澤坂君は29歳。生協の配送業務などを受託する「ワーカーズ・コレクティブ SOU 企業組合」のメンバー、働き始めて1年と数か月になります。

年金制度問題が持ち上がったころに大学生でした。まじめに働いて年金保険料を納めても、きちんと報われないことがあるんだと、空しくなりました。就職活動の時期を迎えてもやる気になれず、大学在学中から働いていたコンビニのアルバイトを続けていました。そこを辞めたのは客からの一方的なクレームに、謝罪させられたからでした。その後母から勧められ、SOUの面接を受けました。トラックの助手席に乗って「ナビ」という配達業務をしています。ゆっくり自分の時間を持つことが僕には必要なので、自分のペースより早く仕事をするとか、仕事が休めないなど、プレッシャーが大きい仕事は自分には向いていません。SOUでは一人ひとりの事情を伝え合ってシフトを決めます。譲り合うことも求められますが、メンバー全員の意見が尊重されるところは気に入っています。

(談)

ワーカーズ・コレクティブ SOU 企業組合
〒337-0004 埼玉県さいたま市見沼区卸町
1-18 生活クラブ生協大宮センター
048-687-5630

